

# Amigo



スペア部品を発注する際、あるいは電話やメールで質問する際は、  
モデル名とシリアル番号を必ずお知らせください：

機器のシリアル番号：

.....

機器モデル：

.....

意匠方針と著作権

® および ™ は Arjoグループ会社に属する商標です。

© Arjo 2023年。

当社の方針の一つは継続的改善を掲げているため、当社では事前の通知なしに設計・デザインを変更する権利を留保しています。本マニュアルの内容の全部または一部をArjoの同意なしに複製することは禁止されています。

# 内容

序文	4
1 安全注意事項	5
1.1 一般安全要件	5
1.2 機器の組み立てと設置について:	6
1.3 アイソレータースイッチ	6
1.4 非常時	6
1.5 製造物責任	7
1.6 注意記号	7
2 開梱	8
3 設置	9
3.1 機器の組み立てと設置について:	9
3.2 自立式	10
3.3 壁付け	11
3.4 洗剤カバーの設置	12
3.5 水の接続	12
3.6 排水口接続	13
3.7 電源の接続	14
3.7.1 接続図	15
3.7.2 他の連結方法	16
3.8 設置点検	17
3.8.1 作業終了時、以下を検査	17
3.8.2 機能チェック	17
4 テクニカルデータ S-607/S-608	19
4.1 寸法	19
4.2 保護クラス	19
4.3 環境要件	19
4.4 接続	20
4.5 アクセサリー	21
4.5.1 プラスチック製ホースの連結	22
5 水質	23
5.1 要件	23
5.2 主な要素	23
5.3 推奨事項	23
5.4 地域基準	24
5.5 地域基準、一般仕様	24
6 耐用年数後の廃棄方法	25

## 序文

この取扱説明書は、機器の機能と操作、およびお客様で実施していただくメンテナンスについて記載しています。インストレーションマニュアルは、機器の設置について説明しています。テクニカルマニュアルは、オペレータとメンテナンス担当者にとって必要な情報を記載しています。安全で誤りのない操作を行うために、説明書の記載内容を遵守してください。



ご使用前に、マニュアルをお読みください。

---

初めて機器をご使用する前に、この取扱説明書をお読み頂き、機器の操作を十分に理解した上で、安全に操作して下さい。オペレータおよびメンテナンス担当者は、Arjoのマーケティング組織においてトレーニングを受講する必要があります。

この取扱説明書の内容は、Arjoから出荷された機器について記述しています。お客様ごとのカスタマイズ、もしくは国によっても、内容がそのまま適用されないものもあります。

機器には以下の文書が付属します。

- ユーザーマニュアル
- インスタレーションマニュアル
- クイックガイド(簡易取説)

以下の文書は、エンドユーザーからのご要望に応じて販売会社より提供されます：

- テクニカルマニュアル
- スペアパーツリスト

付属のクイックガイドは、設置エリアに常備して、いつでもすぐに確認できるようにしてください。

Arjoは予告なく仕様および設計内容を変更することがあります。本取扱説明書の内容は取扱説明書の発行日の時点で最新のものです。

# 1 安全注意事項



機器は、以下の安全規定に従って使用しなければなりません。疑問が生じた場合、直ちに販売代理店へお問い合わせください。

## 1.1 一般安全要件



ホースなどを使って水をかけながら装置を洗浄しないでください。

- ご使用前に、ユーザーマニュアルの内容をすべてお読みください。
- 機器の使用は、機器の使用に関するトレーニングを受け、知識を持った者のみが行わなければなりません。また、人員はこの機器に関して定期的なトレーニングを受講しなければなりません。トレーニングに参加し、理解した人員の名前を記載した文書を保管する必要があります。
- 本機器に化学薬品をご使用の際は十分に注意してください。使用上の注意をよく読み、以下の場合は販売店にお問い合わせください。
  - 薬品がオペレータの目や肌に付着した場合、あるいは蒸気を吸い込んだ場合、その他。
  - 洗浄剤を保存あるいは空のコンテナを廃棄する場合。
- 操作方法来に自信がない場合、フラッシュャー ディスインフェクターを使用してはいけません。
- 装置を適正に運転できるよう常に清潔な状態にしておいてください。
- 機器のキャビネットを開く前に電源をオフにしてください(機器のキャビネットには電気部品が含まれます)。
- 容器には常に洗浄剤が入っていることを確認してください。このことは、装置を操作するためにも、洗浄槽内を清潔に保つためにも重要です。
- 常に、地域の法規制にしたがって機器を使用してください。
- 機器は必ず漏電ブレーカーを経由して接続してください。
- フラッシュャー ディスインフェクターに対しては、常に、接地された電源を使用してください。
- 洗浄後もアイテムの温度が下がらない場合、火傷をしないように注意して取り扱ってください。

- 始動する前に、フラッシュャー チャンバーの底にある廃棄用排出口に目詰まりがないか確認してください。これを行うことで、機器が正しく作動できるようにします。
- フラッシュャー ディスインフェクターの上に熱や水分に弱いものを置かないでください。
- 交換部品は Arjoの販売会社が提供する純正品のみをご使用ください。

## 1.2 機器の組み立てと設置について:

---



**警告!**  
背部損傷のリスクを無くすために、この機器は、少なくとも二人で組み立てと設置を行うようにしてください。

---

- 資格ある担当者によって。
- 現在の地域の法規制にしたがってください。
- 屋内設置のみ。
- 湿った場所に設置されていません。

## 1.3 アイソレータースイッチ

常に製品の電源にセパレート・アイソレータースイッチを取り付けることが必要です。アイソレーターのスイッチは、本機に近い壁面の簡単にアクセスできる場所に必ず取り付けてください。外部電源のアイソレーターのスイッチには、スイッチの位置が確認できるように「I」または「O」の印を必ずつけてください。

## 1.4 非常時

- メインスイッチを切ります。
- 水供給ラインおよび蒸気供給ライン(該当する場合)の止水弁を閉じること。

## 1.5 製造物責任

欧州共同体統一法への適合を示すCEマーキング。

Arjo の承認を受けない装置や誤使用の場合、Arjo の製造物責任は無効になります。



欧州共同体統一法への適合を示すCEマーキング  
図は、監督認証機関のトレードマークです。

---

## 1.6 注意記号

本取扱説明書に記載する警告、指示、アドバイスには、特別の注意が必要となるものがあります。使用されているシンボルやデザインは以下の通りです。



人身傷害や、機器が破損する恐れがあります。

---

## 2 開梱

### 注意!

設置前に、フラッシュャー消毒器が輸送中に損傷していないことを確認してください。

フラッシュャー消毒器は、パレットにしっかりとボルトで固定されて供給されます。梱包材を取り除きます。フラッシュャー消毒器をパレットに固定しているボルトを取り外します。以下のアイテムが、フラッシュャー消毒器納品時に同封されているはずですが。

壁付け型の機器をご注文された場合：

- 壁ブラケット1、脚部2

自立式の機器をご注文された場合：

- 脚部4
- 文書を含むフォルダ1組

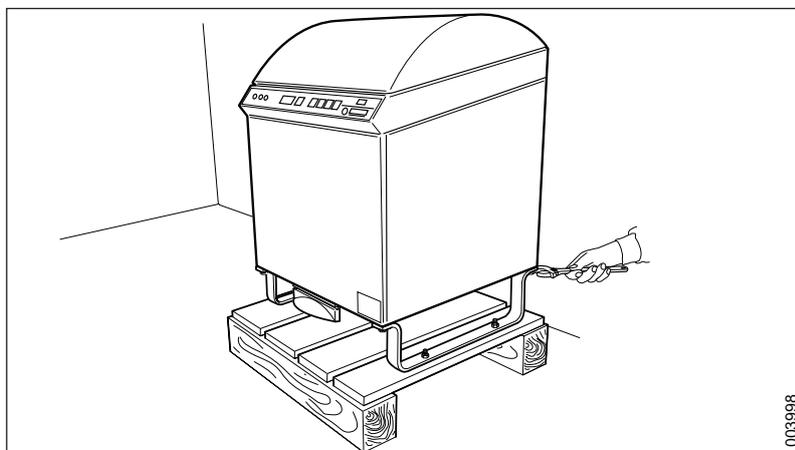


図 1. 壁付けモデル

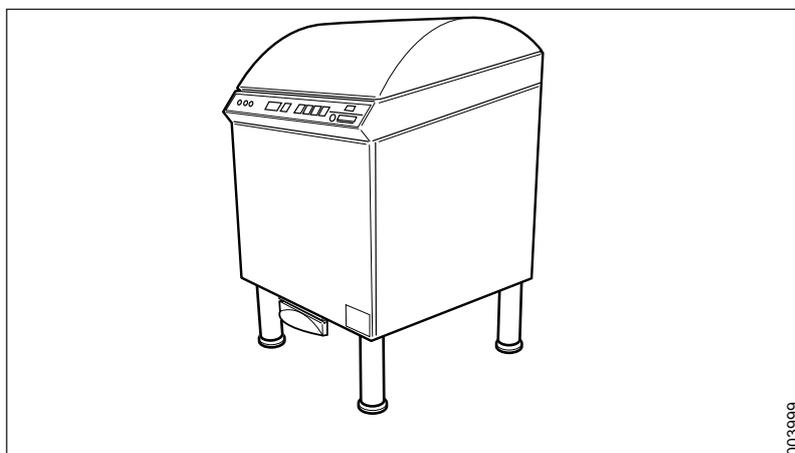


図 2. 自立式機器

## 3 設置

### 3.1 機器の組み立てと設置について:



**警告!**

背部損傷のリスクを無くすために、この機器は、少なくとも二人で組み立てと設置を行うようにしてください。

---

- 資格ある担当者によって。
- 現在の地域の法規制にしたがってください。
- 屋内設置のみ。
- 湿った場所に設置されていません。

## 3.2 自立式

以下の順序で設置を実施します。

1. パレットトラックを使用して、機器を設置します。
2. フラッシュャー消毒器をパレットに固定している輸送用プロテクターを外します。脚部を取り付けます、
3. パレットから機器を持ち上げます。怪我を防ぐため、機器は各側面に1人ずつを配置して持ち上げてください。
4. 排水コネクタを接続します。
5. 水供給を接続します。
6. 電気設備作業を実施します。

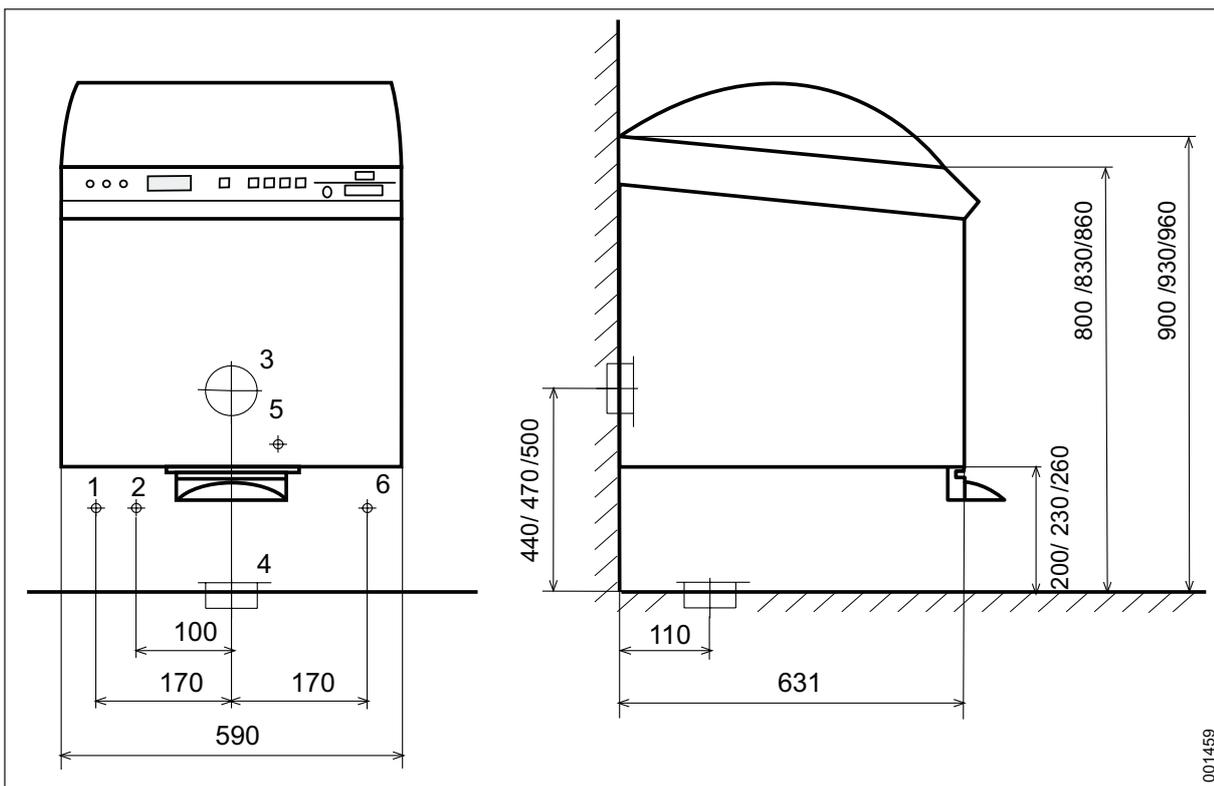


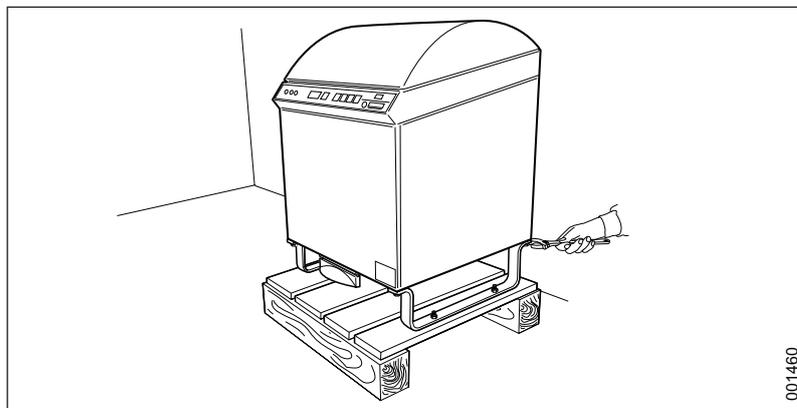
図 3. 自立式の機器の設置

- |                                  |                                  |
|----------------------------------|----------------------------------|
| 1. 熱湯接続                          | 4. 排水接続、S、<br>床 $\phi$ 110/90 mm |
| 2. 冷水接続                          | 5. 電気接続                          |
| 3. 排水接続、P、<br>壁 $\phi$ 110/90 mm | 6. 外部蒸気 1/2"                     |

### 3.3 壁付け

以下の順序で設置を実施します。

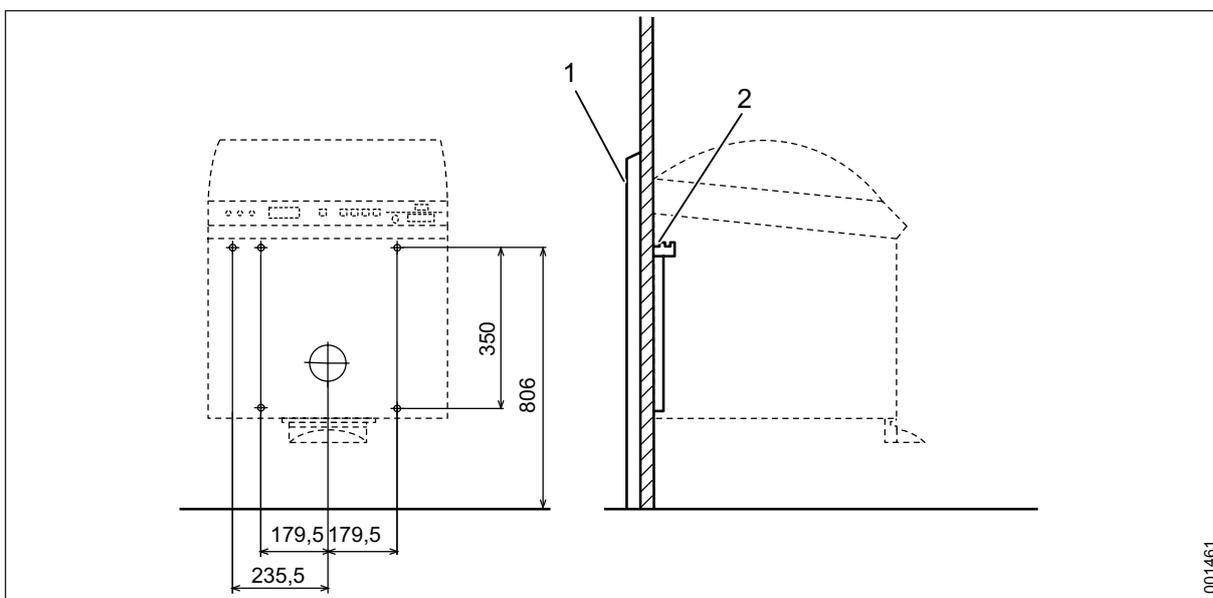
1. 壁ブラケット用の穴をドリルであけます。以下の図を参照してください。
2. 壁の素材が弱いときは、壁固定具を使用して壁ブラケットを取り付けます。



001460

図4. 壁付け機器の設置

3. 輸送用プロテクターを取り外し、壁ブラケットに機器を吊り下げます。怪我を防ぐため、機器は各側面に1人ずつを配置して持ち上げてください。
4. 排水コネクタを接続します。
5. 水供給を接続します。
6. 電気設備作業を実施します。



001461

図5. 壁ブラケットの穴パターン

1. 壁固定
2. 壁ブラケット

### 3.4 洗剤カバーの設置

サポート脚部と同じ穴に、洗剤用の棚を取り付けます。棚は、機器の右側または左側に設置できます。機器の底部から、棚の穴を通して、空容器アームを引き出し、洗剤容器まで引き上げます(図を参照)。ロック可能な洗剤キャビネットが、アクセサリとして提供されています。

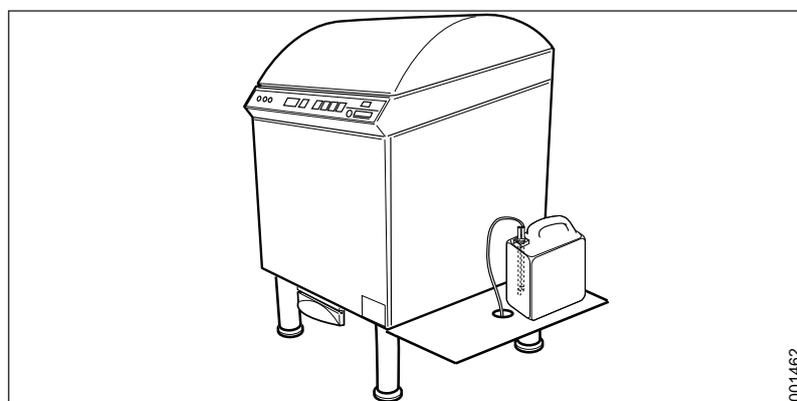


図 6. 洗剤用の棚

### 3.5 水の接続

水供給を接続します。接続は、以下の表に従って水接続要件を満たす必要があります。

	冷水(青)	温水(赤)
接続	15 mm (1/2")	15 mm (1/2")
圧力	100-800 kPa	100-800 kPa
流量	400 kPa圧力で20 l/分	400 kPa圧力で20 l/分
温度	≥2°C	45-60°C

パイプには、認証済み1/2"遮断弁が取り付けられている必要があります。全ての接続をPTFEテープで密封します。

### 3.6 排水口接続

フラッシュャー消毒器を排水口に接続します。排水口は、後部または下向きに接続できます。配管直径は 90 または 110 mm です。

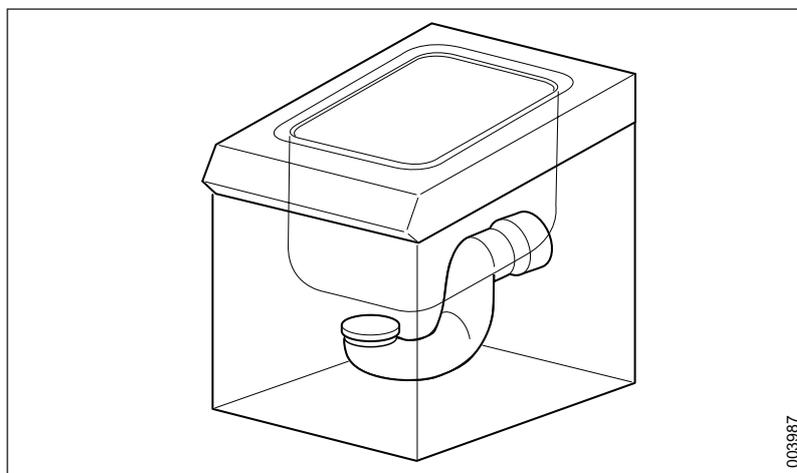


図 7. 壁の排水接続 P

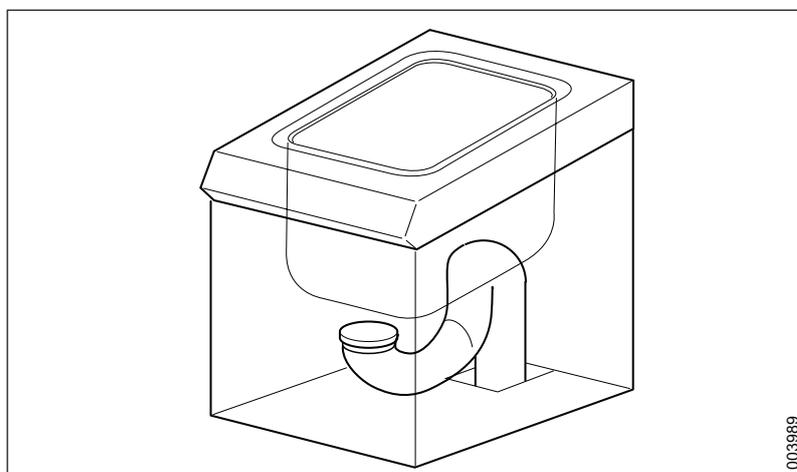


図 8. 床の排水接続 S

### 3.7 電源の接続

電気設備作業を以下のとおり実施します。

- 本機器を、設置カテゴリCAT IIIに従って設置します。
- 本機器を現地基準に適合した別アイソレータスイッチに接続します。アイソレータスイッチは、機器近くの壁に取り付ける必要があります。
- 保護接地とタイププレートに記載されている供給電圧に接続します。接続に適切な過電流保護があるかどうかチェックします。型式プレートに正しいヒューズ定格が記載されています。
- ケーブルはすべて、少なくとも90°Cで分類する必要があります。

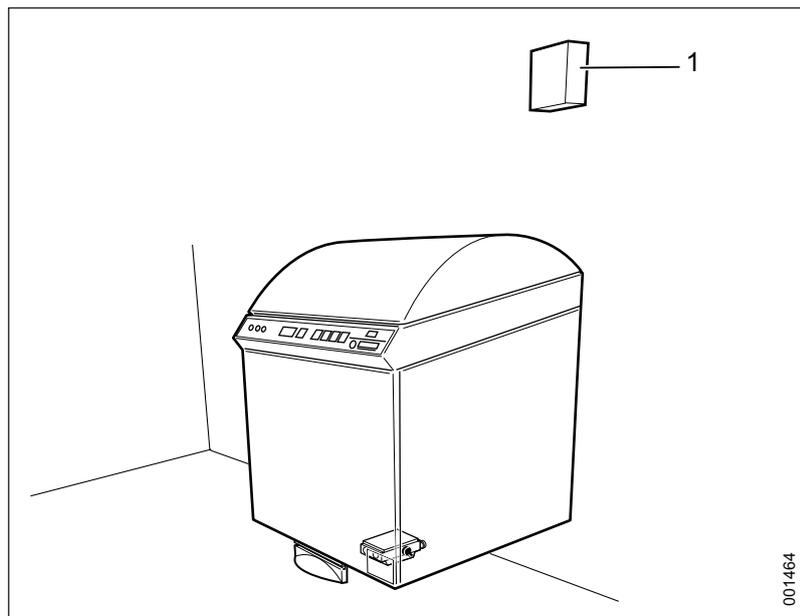


図9. 安全スイッチ (1)

### 3.7.1 接続図

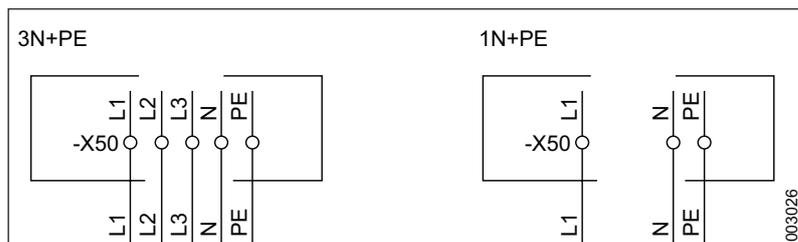


図 10. 電気接続

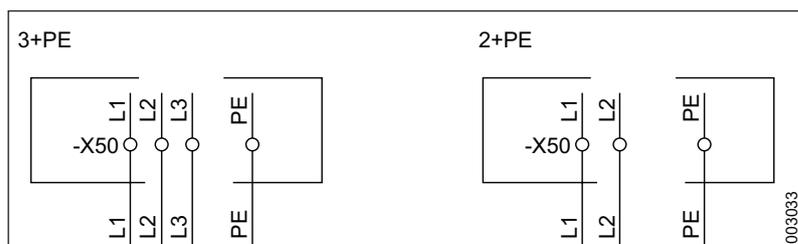


図 11. 電気接続

### 3.7.2 他の連結方法

電圧	接続	周波数	ヒューズ	電源条件
400 V	3N+PE (TN)	60 Hz	3 × 10 A	5.71 kW
400 V	3N+PE (TN)	50 Hz	3 × 10 A	5.51 kW
380 V	3N+PE (TN)	60 Hz	3 × 10 A	5.71 kW
380 V	3N+PE (TN)	50 Hz	3 × 10 A	5.51 kW
240 V	3+PE (TN)	60 Hz	3 × 15 A	5.17 kW
240 V	2+PE (TN)	60 Hz	2 × 20 A	4.35 kW
240 V	2+PE (TN)	60 Hz	2 × 10 A	1.36 kW
240 V	1N+PE (TN)	50 Hz	1 × 20 A	4.35 kW
230 V	3+PE (TN)	60 Hz	3 × 16 A	5.71 kW
230 V	3+PE (TN)	50 Hz	3 × 16 A	5.51 kW
230 V	1N+PE (TN)	60 Hz	1 × 20 A	4.35 kW
230 V	1N+PE (TN)	50 Hz	1 × 20 A	4.35 kW
230 V	1N+PE (TN)	60 Hz	1 × 10 A	1.36 kW
230 V	1N+PE (TN)	50 Hz	1 × 10 A	1.16 kW
220 V	1N+PE (TN)	60 Hz	1 × 20 A	4.35 kW
220 V	1N+PE (TN)	50 Hz	1 × 20 A	4.35 kW
208 V	3+PE (TN)	60 Hz	3 × 20 A	5.71 kW
208 V	2+PE (TN)	60 Hz	2 × 22 A	4.35 kW
208 V	2+PE (TN)	60 Hz	2 × 10 A	1.36 kW
200 V	3+PE (TN)	60 Hz	3 × 20 A	5.71 kW
200 V	3+PE (TN)	50 Hz	3 × 16 A	5.51 kW
200 V	2+PE (TN)	60 Hz	2 × 25 A	4.35 kW
200 V	2+PE (TN)	50 Hz	2 × 25 A	4.35 kW
200 V	2+PE (TN)	60 Hz	2 × 10 A	1.36 kW
200 V	2+PE (TN)	50 Hz	2 × 10 A	1.16 kW

MAINS内での動作は、公称電圧の最大±10% の電圧変動を供給します。

## 3.8 設置点検

### 3.8.1 作業終了時、以下を検査

- 全ての部品がインストールマニュアルに従って設置されている。
- すべてのねじがしまっている。
- 部品の人に接触する可能性のある部分に鋭いエッジがない。
- すべてのホース、パイプおよび接続部が無傷で不具合がないこと。
- 機器のあらゆる機能が正常に動作している。必要に応じて調整してください。

機器を使用する前に、ISO 15883にしたがって設置要件、操作要件、性能要件を実施してください。

間違った使用方法は、破損や怪我の原因となる恐れがあります。

### 3.8.2 機能チェック



**警告!**  
機能チェックと結果記録の前に、アース連続性試験を実施します。

---

- フラッシュャー消毒器が、型式プレートに従って、正しい供給電圧に接続されているか確認します。
- 水バルブを開き、メインスイッチをオンにします。約20秒後、ディスプレイに、Ready Select プログラムが表示されるはずですが。
- 機器に洗浄剤投与の機能がある場合：を押して、ボタンが点灯したことを確認します。
- 供給される温水が適温であることを確認します。温度は、45° から 60°Cの間とする必要があります。

- 空の機器に集中プログラムを開始して（パネル上でプログラムを選択し、フットペダルで開始します）、次の点を確認します。
  -  の黄色のランプ点灯。
  - - 冷却フェーズが始まるまで、温度が連続的に上昇します。
  - - 加熱時間は約10分を超えません。
  - 温度は90°Cに到達します。
  -  の緑色のランプが点灯し、ディスプレイがプログラムの準備完了を表示します。



図 12. 機能チェック中のコントロールパネル

1. プロセス運転中
2. プロセス完了

機器が洗浄剤やデスケラーのシステムを備えている場合：

- 液量を測定ビーカーで測定します。

**注意！**

吸引ホースがデスケラー／洗浄剤で満たされていることを確認します。サービスプログラムから、注入ポンプを個別に操作して、ホースにデスケラー／洗浄剤を充填することができます。

標準プログラムを開始して、フラッシュャー消毒器の消費量が正しいことを確認します。洗浄剤については、プログラムごとの量は通常で約 20 ml です。デスケラーについては、約 1.5 - 4.0 ml です（サプライヤーの推奨事項に従ってください）。

機器がフラッシングプログラムを備えている場合：

-  ボタンを押して、リムフラッシングプログラムが動作していることを確認します。

**注意！**

リムフラッシュプログラムは、フットペダルでは開始できません。

水漏れがないことをチェックします。必要であれば、接続と管継手を締めます。

## 4 テクニカルデータ S-607/S-608

### 4.1 寸法

重量	85	kg
幅	590	mm
奥行	660	mm
高さ	1000-1060	mm

### 4.2 保護クラス

汚染度	2
過電圧カテゴリ	II
保護クラス	IP 22 (標準) IP24 (オプション)
最大高度*	海拔2000m

\* 本機器を使用するための海拔最大高さ。

### 4.3 環境要件

空気湿度	31°C (87°F)で80%未満
室温	5-40°C (41 – 104°F)

## 4.4 接続

水消費(冷却なし)		
エコノミープログラム	18	l/プロセス
標準プログラム	29	l/プロセス
集中プログラム	36	l/プロセス

\* 冷却、約3 l

冷水		
接続	15 (1/2")	mm
次を押します	100-800	kPa
流量	20	l/分

熱湯		
温度	45-60°C	
接続	15 (1/2")	mm
次を押します	100-800	kPa
流量	20	l/分

スチーム		
接続	15 (1/2")	mm
次を押します	30-300	kPa
流量	0,3	kg/プロセス

排水		
接続	ø 110/90	mm
最大外部温度	40	°C
音量	60	dB (A)

## 4.5 アクセサリー

説明	製品番号
コンビネーションバルブ(閉鎖バルブ/逆止めバルブ/フィルター)1対	4996319-00
アイソレータースイッチ(安全スイッチ)	4991969-00
Pトラップ(ø 90/110 mm)	5005880-00
Sトラップ(ø 90/110 mm)	5005879-00
Pトラップ(ø 90/90 mm)	5001531-00
Sトラップ(ø 90/90 mm)	5001532-00
目の粗いフィルター	5007997-00
インサートトレイ	4999610-00
スクリーン、ドーム型	4993242-00
洗剤キャビネット	5008778-00
背面パネル	5024171-00
壁ブラケット	5001490-00
脚部コネクタ 200-260 mm	5004730-00
脚部コネクタ 250-310 mm	4998301-00
機器ホルダ(渦巻きばね)	4991116-00
尿瓶(3本)用アダプター	4999571-00
吸引ボトル用アダプター、ローテーターなし	4999999-00
ばね付きインジェクターパイプ	5033188-00
0.7 l, 1.2 l Egnell + 2 l Mediada 用アダプター	5000772-00
下部アダプター	5001139-00
0.25-0.5 l Medela FMS 用アダプター	5000516-00

#### 4.5.1 プラスチック製ホースの連結

**注意!**

プラスチック製ホースを接続するときは、ホースをつなげて必要な長さを確保するため、このカップリングおよびインサートの購入が必要です。

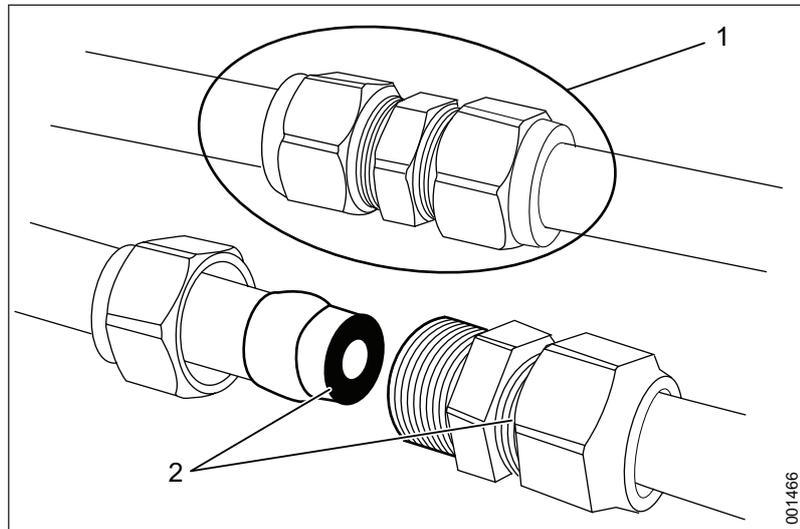


図 13. プラスチック製ホースの接続とインサート

1. 5025201-00 ストレート圧縮継手
2. 5025200-00 インサート x2

## 5 水質



### 警告!

お客様は各自責任を持って、適切な品質の水をウォッシャー・ディスインフェクターに供給してください。

洗浄プロセスのすべての工程で使用される水の質は、良い洗浄結果を得る上で重要です。

### 5.1 要件

それぞれのステージで使用される水は以下に適合しなければなりません。

- 機器で使用されている材質。
- プロセスに用いられる化学薬品。
- プロセスの各段階で必要とされるプロセス要件。

### 5.2 主な要素

良い水質のための主な要素は以下の通りです。

**硬度:** 硬度が高い場合はウォッシャー・ディスインフェクター内にスケールが残留する原因となり、結果、洗浄効果が低下してしまいます。

**イオン汚染物質:** 高濃度のイオン汚染はステンレススチールの腐食の原因となる恐れがあります。鉄、マンガン、銅などの重金属は機器を変色させます。

**微生物汚染:** 洗浄アイテムは、微生物とその残留物質について処理をします。洗浄アイテムに残留した微生物が人体に浸入したとき、発熱を引き起こす原因になる恐れがあります。微生物を増殖させない水を使用してください。

**衛生用薬品:** 高濃度のサニタリー用薬品はステンレススチールの腐食の原因となる恐れがあります。

### 5.3 推奨事項

- Arjo社は、予備洗浄、洗浄および最終すすぎで使用する水は、ガイドラインに沿った飲用可能なものであることを推奨しています。
- 推奨される水質は、最大 5°dH の飲料水です。
- 許容できる水質に関する詳細情報は、WHO発行の「飲料水水質ガイドライン」に記載されています。

## 5.4 地域基準

地域基準がArjoの推奨内容よりも厳格な場合、地域が定めたものに従ってください。最終の洗浄/消毒フェーズに処理水を使用する場合は特に該当します。

更なるアドバイスを化学薬品や機器販売店より入手する必要があります。

## 5.5 地域基準、一般仕様

処理水の一般的な仕様は以下のとおりです：

pH	5.5 から 8
導電率	<30 $\mu\text{s}\cdot\text{cm}^{-1}$
TDS	<40 mg/l
最大硬度	<50 mg/l
塩素	<10 mg/l
重金属	<10 mg/l
リン酸塩	<0.2 mg/l (P2O5)
ケイ酸塩	<0.2 mg/l (SiO2)
内毒素	<0.25 EU/ml
微生物の総数	<100 (100 ml あたり)

## 6 耐用年数後の廃棄方法

電気および電子部品にて構成される機器は、電気・電子機器の廃棄 (WEEE) または地方自治体あるいは国の法令に従って分解し、リサイクルしてください。

消毒液 – 余分な液体が残った場合は、流水と一緒に排水口に流してください。これらの製品は水溶性で、洗浄に使用するときには、通常水と混ざります。洗浄に使用する場合は、通常地方自治体は、これらの洗浄液を同様に扱います。

梱包容器は国また地方自治体の条例に従ってリサイクルしてください。



**警告!**

本製品は汚染されている恐れがあり、リサイクル前に消毒する必要があります。

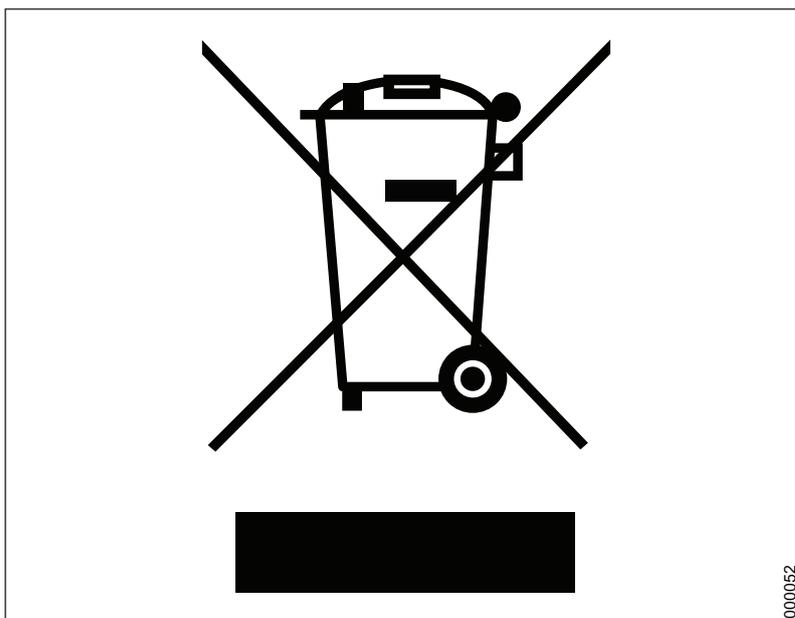


図 14. リサイクル記号

意図的に空白

AUSTRALIA  
Arjo Australia  
Building B, Level 3  
11 Talavera Road  
Macquarie Park, NSW, 2113,  
Australia  
Phone: 1800 072 040

BELGIQUE / BELGIË  
Arjo Belgium  
Evenbroekveld 16  
9420 Erpe-Mere  
Phone: +32 (0) 53 60 73 80  
Fax: +32 (0) 53 60 73 81  
E-mail: info.belgium@arjo.com

BRASIL  
Arjo Brasil Equipamentos Médicos Ltda  
Rua Marina Ciufuli Zanfelice, 329 PB02  
Galpão - Lapa  
São Paulo - SP - Brasil  
CEP: 05040-000  
Phone: 55-11-3588-5088  
E-mail: vendas.latam@arjo.com  
E-mail: servicios.latam@arjo.com

CANADA  
Arjo Canada Inc.  
90 Matheson Boulevard West  
Suite 350  
CA-MISSISSAUGA, ON, L5R 3R3  
Tel/Tél: +1 (905) 238-7880  
Free: +1 (800) 665-4831  
Fax: +1 (905) 238-7881  
E-mail: info.canada@arjo.com

ČESKÁ REPUBLIKA  
Arjo Czech Republic s.r.o.  
Na Strži 1702/65  
140 00 Praha  
Czech Republic  
Phone No: +420225092307  
E-mail: info.cz@arjo.com

DANMARK  
Arjo A/S  
Vassingerødvej 52  
DK-3540 LYNØ  
Tel: +45 49 13 84 86  
Fax: +45 49 13 84 87  
E-mail: dk\_kundeservice@arjo.com

DEUTSCHLAND  
Arjo GmbH  
Peter-Sander-Strasse 10  
DE-55252 MAINZ-KASTEL  
Tel: +49 (0) 6134 186 0  
Fax: +49 (0) 6134 186 160  
E-mail: info-de@arjo.com

ESPAÑA  
ARJO IBERIA S.L.  
Poligono Can Salvatella  
c/ Cabanyes 1-7  
08210 Barberà del Valles  
Barcelona - Spain  
Telefono 1: +34 900 921 850  
Telefono 2: +34 931 315 999

FRANCE  
Arjo SAS  
2 Avenue Alcide de Gasperi  
CS 70133  
FR-59436 RONCQ CEDEX  
Tél: +33 (0) 3 20 28 13 13  
Fax: +33 (0) 3 20 28 13 14  
E-mail: info.france@arjo.com

HONG KONG  
Arjo Hong Kong Limited  
Room 411-414, 4/F, Manhattan Centre,  
8 Kwai Cheong Road, Kwai Chung, N.T.,  
HONG KONG  
Tel: +852 2960 7600  
Fax: +852 2960 1711

ITALIA  
Arjo Italia S.p.A.  
Via Giacomo Peroni 400-402  
IT-00131 ROMA  
Tel: +39 (0) 6 87426211  
Fax: +39 (0) 6 87426222  
E-mail: Italy.promo@arjo.com

MIDDLE EAST  
Arjo Middle East FZ-LLC  
Office 908, 9th Floor,  
HQ Building, North Tower,  
Dubai Science Park,  
Al Barsha South  
P.O. Box 11488, Dubai,  
United Arab Emirates  
Direct +971 487 48053  
Fax +971 487 48072  
Email: Info.ME@arjo.com

NEDERLAND  
Arjo Nederland BV  
Biezenwei 21  
4004 MB TIEL  
Postbus 6116  
4000 HC TIEL  
Tel: +31 (0) 344 64 08 00  
Fax: +31 (0) 344 64 08 85  
E-mail: info.nl@arjo.com

NEW ZEALAND  
Arjo Ltd  
34 Vestey Drive  
Mount Wellington  
NZ-AUCKLAND 1060  
Tel: +64 (0) 9 573 5344  
Free Call: 0800 000 151  
Fax: +64 (0) 9 573 5384  
E-mail: nz.info@Arjo.com

NORGE  
Arjo Norway AS  
Olaf Helsets vei 5  
N-0694 OSLO  
Tel: +47 22 08 00 50  
Faks: +47 22 08 00 51  
E-mail: no.kundeservice@arjo.com

ÖSTERREICH  
Arjo Austria GmbH  
Lemböckgasse 49 / Stiege A / 4.OG  
A-1230 Wien  
Tel: +43 1 8 66 56  
Fax: +43 1 866 56 7000

POLSKA  
Arjo Polska Sp. z o.o.  
ul. Ks Piotra Wawrzyniaka 2  
PL-62-052 KOMORNIKI (Poznań)  
Tel: +48 691 119 999  
E-mail: arjo@arjo.com

PORTUGAL  
Arjo em Portugal  
MAQUET Portugal, Lda.  
(Distribudor Exclusivo)  
Rua Poeta Bocage n.º 2 - 2G  
PT-1600-233 Lisboa  
Tel: +351 214 189 815  
Fax: +351 214 177 413  
E-mail: Portugal@arjo.com

SUISSE / SCHWEIZ  
Arjo Switzerland AG  
Fabrikstrasse 8  
Postfach  
CH-4614 HÄGENDORF  
Tél/Tel: +41 (0) 61 337 97 77  
Fax: +41 (0) 61 311 97 42

SUOMI  
Arjo Scandinavia AB  
Riihitontuntie 7 C  
02200 Espoo  
Finland  
Puh: +358 9 6824 1260  
E-mail: Asiakaspalvelu.finland@arjo.com

SVERIGE  
Arjo International HQ  
Hans Michelsensgatan 10  
SE-211 20 MALMÖ  
Tel: +46 (0) 10 494 7760  
Fax: +46 (0) 10 494 7761  
E-mail: kundservice@arjo.com

UNITED KINGDOM  
Arjo UK and Ireland  
Houghton Hall Park  
Houghton Regis  
UK-DUNSTABLE LU5 5XF  
Tel: +44 (0) 1582 745 700  
Fax: +44 (0) 1582 745 745  
E-mail: sales.admin@arjo.com

USA  
Arjo Inc.  
2349 W Lake Street Suite 250  
US-Addison, IL 60101  
Tel: +1 (630) 307-2756  
Free: +1 (800) 323-1245  
Fax: +1 (630) 307 6195  
E-mail: us.info@arjo.com

JAPAN  
Arjo Japan K.K.  
東京都港区虎ノ門三丁目7番8号  
ランディック第2虎ノ門ビル9階  
Tel: +81 (0)3-6435-6401  
Fax: +81 (0)3-6435-6402  
E-mail: info.japan@arjo.com

At Arjo, we believe that empowering movement within healthcare environments is essential to quality care. Our products and solutions are designed to promote a safe and dignified experience through patient handling, medical beds, personal hygiene, disinfection, diagnostics, and the prevention of pressure injuries and venous thromboembolism. With over 6500 people worldwide and 65 years caring for patients and healthcare professionals, we are committed to driving healthier outcomes for people facing mobility challenges.



ArjoHuntleigh AB  
Hans Michelsensgatan 10  
211 20 Malmö, Sweden  
[www.arjo.com](http://www.arjo.com)

**arjo**

**CE**  
2797